

令和4年度版 授業チェックリスト

授業前



授業者として、本時終了時の子どもたちの姿をイメージしていましたか。

【評価の明確化】

- ・評価場面とその方法の明確化



授業者として、家庭学習(宿題・自主学習)とのつながりを考えていましたか。

【家庭学習を見通した授業づくりの意識化】

- ・家庭学習の内容、授業が終わった後の家庭学習の確認



「なぜ?」「どうして?」「○○を知りたい、調べたい」

導入



子どもたちは、「なぜ?」「○○を考えたい」といった思いや考えから立てためあてをもとに、1時間の授業の見通しをもちながら学習に取り組んでいましたか。

【子ども目線のめあての設定】・【目指す姿の意識化】

- ・子どもたちが興味・関心をもつことができる教材(教具等)の提示
- ・地域の教育資源(ひと・もの・こと)の効果的な活用
- ・本時の授業のねらいと見通しの確認

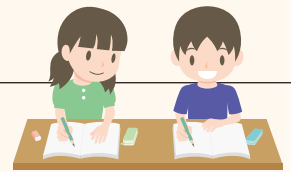
展開

考えることは楽しい。仲間と一緒に考えることはもっと楽しい。



子どもたちは、発問や課題に対して、自分の考えをもち、学習に取り組んでいましたか。【追究意欲の喚起】

- ・思考をゆさぶる発問
- ・自分の考えを思いめぐらす時間の確保



子どもたちは、めあてを意識して、話し合い活動(ペア・小グループ・全体)に取り組み、多面的・多角的に考え、自分の考えを書くことを通して表現していましたか。

【自分の考えの構築の支援】

- ・必要に応じた「個人・ペア・グループ・一斉」などの学習形態の工夫
- ・教師のコーディネート力(ねらいに迫るための話し合い活動の調整・支援・まとめ)
- ・自分の思いや考えを書く活動の設定
- ・自分の考えを説明する活動の設定
- ・一人一台端末を含めたICT機器の効果的な活用

終末

わかった! できるようになった! もっとやりたい! 次の授業が楽しみ!



子どもたちは、めあてに沿ったまとめをし、どんなことを学んだかを自分の言葉で表現しながら授業の振り返りをしていましたか。

【達成感・次時への意欲喚起】

- ・本時のめあてに対するまとめの確認
- ・1時間の授業でわかったこと、考えたこと、学び方、思考の変容、もっと知りたいことなどの振り返り(振り返りシート、伝え合いなど)



子どもたちは、授業が終わっても「もっと知りたい、調べたい」という意欲をもっていましたか。【家庭学習への意欲付け】

- ・本時の学習内容を定着させる家庭学習のための課題の提示
- ・本時の学習内容を発展させる家庭学習のための課題・ヒント等の提示